

# 低圧進相コンデンサによる 火災に注意！！

## 低圧進相コンデンサとは？

200Vの業務用冷蔵庫やモータ等を使用する電気機器の稼働効率を向上させて消費電力を抑えるもので、力率を改善し、電力を効率よく使用するための機器として店舗や作業場等で使用されています。

低圧進相コンデンサは一般的な電気機器と違い、回路上の機器を使用していなくてもメインブレーカーを切らなければ電圧が常時かかっているため、機械が作動していない時でも出火する危険性があります。

※昭和50年(1975年)以前に製造された低圧進相コンデンサは、保安装置が内蔵されていないため、場合によっては火災に至る危険性があります。



裏面にある保守点検のチェックポイントを確認してください。



使用している低圧進相コンデンサの製造年の確認をお願いします。



劣化した低圧進相コンデンサは、膨張したり変形することがあります。

お問い合わせ先

富士市消防本部予防課

( Tel.0545-55-2859 )

富士市中央消防署

( Tel.0545-55-2961 )

富士市西消防署

( Tel.0545-63-7000 )

裏面に続く →

## ～保守点検のチェックポイント～

ケースに記載の製造年が、昭和50年（1975年）以前ではありませんか？

早急にご使用を停止し、お取り替えをお願いします。

ケースに穴があいたり、油漏れはしていませんか？

早急にご使用を停止し、お取り替えをお願いします。

ケースが異常に膨れていませんか？

早急にご使用を停止し、お取り替えをお願いします。

温度上昇の異常はありませんか？

専門業者による点検を受けてください。

ケースの締付けネジのゆるみはありませんか？

専門業者による点検を受けてください。

ケースに錆が発生していませんか？

専門業者による点検を受けてください。

ケースに鉄粉やホコリが異常に積もっていませんか？

清掃等を行ってください。

ケースに湿気や水滴がかかっていませんか？

環境を改善してください。